

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MESC TECHNICAL NEWS

No. M7700-99-9905

7900シリーズ プログラミング上の注意事項

1. 対象品種

7900シリーズ全品種

[7920グループ、7902グループ及び今後の7900シリーズ展開全品種]

2. 注意事項

2.1 割り込み禁止フラグ (I) 設定時の注意

(1) 内容

割り込み禁止フラグ (以下、Iフラグと称します) を “1” にする場合には、必ずSEI命令を使用してください。

SEP命令にてIフラグを設定しないでください。

(2) 現象

SEP命令によってIフラグを “1” にする場合において、SEP命令の実行直前に発生したマスカブル割り込みの割り込み要求ビットが、不正にクリアされ、かつ該当割り込みが発生しない場合があります。

(3) 開発サポートツールの対応

NC79WA

SEP命令でIフラグの設定を行うと、ワーニングを出すよう変更します。

MR79

IフラグをSEP命令で設定している部分がありますので、これらを修正します。

(4) その他

CLP命令でIフラグを “0” にする場合は、問題ありません。

2.2 内部ROM*、内部RAM使用時の注意

* 内部ROMは内蔵フラッシュメモリ、及びマスクROM（開発計画中）が該当します。

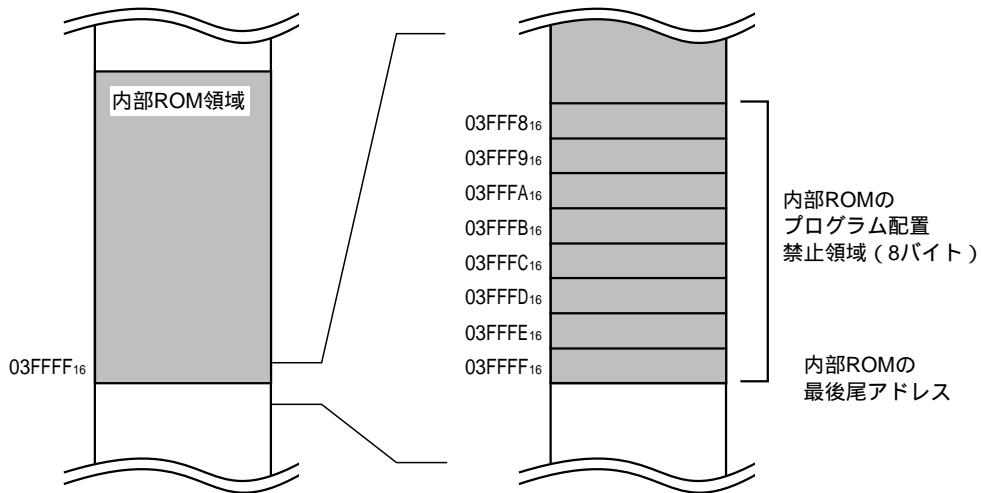
(1) 内容

内部ROMの最後の8バイトにはプログラムを配置しないでください。
内部RAMの後が外部領域の場合、内部RAMの最後の8バイトには、プログラムを配置しないでください。

(2) 現象

上記領域に配置したプログラムを実行すると、暴走する場合があります。

内部ROMの最後尾アドレスが03FFFF₁₆の場合



(3) その他

上記領域にデータを配置する場合は、問題ありません。
内部RAMの後に内部ROMが連続している場合は、内部RAMの最後の8バイトに、プログラムを配置しても問題ありません。